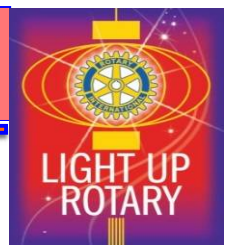




# 愛知長久手ロータリークラブ

2014~2015

# WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 伊藤 広治 幹事 日野典子 会報 赤塚一三

Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局

TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



## ロータリーに輝きを



### 本日 第583回例会 2015年3月10日(火曜日) 第575号

<本日のプログラム> Today's Program

演題:ロータリーについて

点鐘

講師:丹羽司一(パスト会長)

<ロータリーソング> 「われらの生業」

### 前回 第582回例会 2015年3月3日(火曜日) 記録

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

総合司会 大島昭夫(会場設置委員長)

#### <出席報告>

会員総数 20名

出席者 12名

出席率 60.00%

前々回補正出席率 95.00%



ハンバーグセット

#### <会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 伊藤 広治(会長)



皆さんこんにちは、本日は3月3日 ひな祭りであります。我が家でもひな人形が飾られております。ひな祭りは、平安時代に行われていた厄除けの祭事が原型とされています。今のように人形を飾るようになったのは最近のことのようで、古くは紙で人型を作り自身の身代わりとして厄とともに川に流したとされています。さてこの人形2月中から押し入れからだし3月3日中に片づけないと結婚が遅れるとされています。うちでは嫁に行きたくないとわざと終われない人形を3月中まで見ていましたが結局結婚は早かったです。家からは出ていく事はなかったです。

さて今月3月はロータリーは識字率向上月間になります。国際奉仕では常に重要項目とされている識字率向上という言葉、実はその重要性に気が付いたのは私自身つい最近であります。発展途上の貧しい国ではそれこそ字を理解する以前に必要なものがあると思っていたからです。しかし今の世の中、字が読めないということはほとんどの現状理解が出来ないほどの情報があります。道路、駅、それこそどこに行っても。字が読めない=目が見えないほどの社会だと。また字がわからないと話す人の言葉だけが思想をつくっていくので視野が狭くなってしまいます。識字は現状認識とその人間形成に重要な要素であり、また未来をつくる力を与える目だと思えます。

#### <幹事報告>

- ・例会終了後第9回役員・理事会報告
- ・第2760地区第5回フォト俳句展-作品出展参加お知らせ-  
締切:3月31日 申込み先:名古屋北RC 詳細は事務局まで
- ・回覧・・・「ガバナ一月信」3月号
- ・2015-16年度のための地区協議会 出席義務者へのご案内
- ・4月7日(火)名古屋名東RC合同花見例会

## <委員会報告>

### ◆ニコボックス委員会

- ・本日もよろしくお願ひします。
- ・山田さん卓話よろしくお願ひします。今日はお雛祭りです。女子力UPですね。
- ・本日も宜しく御願ひ致します。
- ・本日もどうぞ宜しくお願ひします。
- ・久しぶりに例会出席申し訳ありません。今日はしっかり務めます。
- ・山田さん卓話よろしくお願ひします。今日もよろしくお願ひします。
- ・桜の芽が多くなってきました。愛知長久手ロータリークラブの芽も大ききましょう！！
- ・女子のお祭り お節句です。長久手RCも女子力を増しましょう。
- ・もうすぐ春ですね。本日もよろしくお願ひします。
- ・久しぶりの卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。
- ・本日もよろしくお願ひします。

伊藤 広治  
日野 典子

青山 和成  
伊藤 真  
大島 昭夫  
田中 信子  
丹羽 司一

中川 清子  
林 正俊  
山田 文明  
小谷 恒夫

“ ピケティー読んで解かる世の中は 入でて学びて 出でて納税せよ。 ”

(敬称略)

<卓話> 演題 : ロータリにおける親睦  
講師 : 山田文明パスト会長

皆さん こんにちは！本日は久しぶりに卓話の時間を頂き、ありがとうございます。昨年度は会長という大役を仰せつかり、皆さんには大変お世話をお掛けいたしましたがおかげ様で無事に務めさせて頂き、誠に有り難うございました。しばらくの間、ボーとしておりましたが、半年経ちようやく一寸落ち着いてまいりました。本日の卓話のテーマを、考えたときに今一度、原点に戻りロータリーの大きな2本の柱と言われている親睦と奉仕について、皆さんと学びたいと思いました。



また身近な私達のクラブにおける親睦と奉仕をクラブの歴史から振り返ったらと思ひました。私は2006年、丁度5周年の時に入会させて頂きました。入会以前の事はわかりませんので、実際に入会後の事を思い出して皆さんと共に私達のクラブの歴史を振り返りながら、今後の私達のロータリー活動の励みにしたいと思ひます。話しの中では皆さんからも、お話を伺いながら、進めたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。今年度の伊藤会長の就任の挨拶の中で、我クラブは創立13年目を迎えました。が会員のロータリー歴でみると、10年以上の方が30%の中には、ガバナー補佐、地区委員長経験者も見えますが、実は会員の約半数がロータリー歴5年未満の方々の構成となっています。私も知らぬ間に年齢と共に古くなってまいりました。本年度の会長方針も今一度「ロータリーの基礎」から、学び直そうと言う事です。2月には、ベテランの津島RC鈴木吉男さんより、国際ロータリーの歴史についてお話を頂き、大変勉強になりました。卓話の演題としました親睦について、お手元に資料としてコピーを用意して頂きましたので参考にして下さい。親睦とは、(Fellowship)とも言われますが、親睦を目的として出発したロータリーも、長く真摯な論議を重ねながら、大きな変貌をとげました。その結果、現在のロータリーの定款や細則の中から親睦の文字を見つけ出す事は難しく、僅かの親睦活動委員会の項目にその痕跡を止めているに過ぎません。私も本日の為に資料を探しましたがあまりありませんでした。しかし、ロータリアンのほとんどの人は親睦と奉仕をロータリーの二本の柱としてあげられます。親睦と奉仕が、ロータリー活動の大きな目的であることは疑いのない事実です。ロータリーでは敢えて親睦と奉仕の解釈を世間一般の人たちが考える解釈と異なる次元においています。ロータリーが定義する親睦と奉仕は、いかなる辞書を引いても正しい解釈が活字化されていないロータリーの独自の概念であり、さらに、それを正しく理解しない限り、ロータリー思想の原理を語ることはできないのです。”Fellowship”を「親睦」と訳したことに問題があるかも知れません。むしろ、「連帯感」とか「協調」と訳す方が理解し易いでしょう。「親睦」とはロータリークラブがクラブとして存続していく上で欠かすことの出来ない必要条件となり、ロータリーアン個人個人の心が結合した状態を表す概念なのです。言い換えれば”Fellowship”はロータリーの引力といえます。今日も、皆さんが例会場の入り口で目にされたと思ひますが、「入りて学び、出でて奉仕せよ」と書かれていましたね。名誉会員の水野一久さんからよく言われていたのを思い出された方もあると思ひます。ロータリー運動の実体を、見事に表した言葉として、「入りて学び、出でて奉仕せよ”Enter to learn, Go forth to serve”という言葉です。世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを「親睦」と呼ぶのです。例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想とされるロータリーライフです。あらためて親睦活動委員会について考えてみますと今年度、私達のクラブでは大島委員長の元、宮下さん、吉田さん、田中さん、林さん、加藤さん、宮嶋さん、奥野さん、富田さん、伊藤真さんの9名の方が委員になっていただいています。親睦活動委員の任務は、親睦を深める最適の場所は、毎週一回の定例の例会であることを忘れず例会において、いかに友情を深めるかを考え実行すること、いかにして真の親睦が保たれるような環境を整備することが最大の任務なのです。

職場例会は会員の伊藤高義美術工房へお伺い致しました。伊藤広治さんは3年間社会奉仕委員長として、活躍され地域社会に溶け込んだ活動を数々をして頂きましたので、具体的に皆さんにご紹介をして下さい。よろしくお願ひ致します。2008-09年度は佐藤会長、寺尾幹事の年でした。家族例会は8月に男川やなでの鮎のつかみ取りに子供たちは喜んでいました。同時に丹羽さんの特別養護老人ホーム「額田の里」へ職場例会で訪問、帰りに一畑山薬師寺へお参りさせて頂きました。年末家族例会はガーデンレストラ

ン「徳川園」で行われ特別養護老人ホーム「額田の里」へ職場例会で訪問、帰りに一畑山薬師寺へお参りさせて頂きました。年末家族例会はガーデンレストラン「徳川園」で行われ日野クラブ奉仕委員長のミニスカートのサンタさんが好評でした。2009-10年度は水野会長に2度目のお役をお願いして、金田幹事、そして私もクラブ奉仕委員長として緊張の1年であったと思いたします。家族親睦旅行は水野会長ご推薦の長野県駒ヶ根市のかんてんパパと養命酒の駒ヶ根工場山の霊気が感じられる山肌でした。年末家族例会は金田幹事お勧めの屋形船、天候が心配でしたが、やはりよく揺れました。帰りに名古屋ヒルトンホテルにて、大きなクリスマスツリーの下でケーキバイキングで楽しむ事が出来ホッとしました。この年には友好クラブの台湾中原RCの皆さんが来日され、出雲殿にて合同例会を開く事が出来ました。青少年少公園でアートフェスティバルを開く事が出来ました。又、奉仕活動として「だいたい村」へ車いすの贈呈ができました。

2010-11年度大島会長、伊藤広治幹事、この年より事務局を永年お世話になった加藤先生の所から、長久手の町づくりセンターへ移りました。例会場も探すという年でした。夏の家族旅行はラグーナ蒲郡を訪ね、職場例会も兼ねましたが、とても大きなクルーザーに乗せて頂き、また美味しい食事やエステやプール遊びと目いっぱい楽しい夏休みを満喫できた一日でした。年末家族例会は大島会長おススメの名古屋国際センターの「東天紅」名古屋駅のイルミネーションがよく見えるところで、会員の家族の皆さんが沢山参加して頂き、大変にぎやかなクリスマスでした。奉仕活動としては町内への立て看板の設置により、ロータリーの名前を市民の皆さんの身近に置くことが出来ました。

10周年をどう迎えたかと、議論が重ね何度かの話し合いにより、予定していた記念の式典行事は身内のみで行う事になり、かかる費用を義捐金にする事に決めました。そんな中、友好クラブの台湾中原RCより多額の義捐金の申し出があり、さらにこれを愛知長久手と一緒に義捐金として下さいという有難いお話しで丹羽会長が色々知恵をしぼって、有効な義捐金の活用を考えて頂き、東海テレビ福祉文化事業団への寄贈が決まり、台湾中原RC来日に合わせて、前日の夜にレセプションを国際ホテルの天守閣にて行い、翌日東海テレビ石黒会長と面談後、東海テレビ福祉福祉事業団へ贈呈式が行われました。、当日東海テレビ夜のニュースでその時の模様が放映されました。10周年の記念式典と記念行事は栄の「ブルーノート」で行い、会員全員の参加の中なごやかな雰囲気の中、執り行われました。また、瀬戸北RCとの合同例会の席で私達の10周年をお祝いして頂き感動致しました。この年は例会場が定まらずの「ござれっせ」「トヨタ博物館」「町作りセンター」とかジプシー生活が続きました。1012-13年度は安田会長、小谷幹事、例会場も「トヨタ博物館」に定着する事が出来、ちょっと落ち着いた感じになりました。家族旅行は三重県の「もくもくファーム」を訪れ職場例会として社長からお話を聞く事が出来ました。年末家族例会は栄の銀座アスターにて、マジックショーで子供たちが大喜びでした。事務局も松原さんのお世話で町作りセンターから出て、ようやく落ち着いて仕事出来る体制になる事が出来ました。2013-14年度は私山田と松原幹事での体制で準備を進めていましたが、残念ながら松原さんの急逝により、伊藤広治さんに助けて頂き、なんとか年度のスタートを切る事が出来ました。丹羽ガバナー補佐を輩出し、大島分区幹事、伊藤広治幹事は3足のわらじと言いますか、クラブ幹事、会長エレクト、分区副幹事と大変なご苦勞をお掛け致しました。2月のIM大会開催に向けて多忙な一年でした。講師の武田先生のユニークなお話しと懇親会も楽しくさせて頂きました。家族旅行は昔ながらの暗闇の中での関市小瀬の鵜飼を楽しみ、子供たちは火花も出来てご機嫌でした。年末家族例会は夜間例会でよく使わせて頂いたホテルトラスティ栄にて行いました。私は会長年度の事もあり、国際大会へ一度は行きたいと思っていましたので、大島さん、奥野さんとガバナー輩出の西尾RCのツアーに同行させて頂き、西尾RC皆さんの結束力や年配の方と若い方々のチームワークの良さを沢山学ばせて頂き、楽しい国際大会で友人も沢山出来ました。また、同じ6月に台湾中原RCから会長交代式への招待状を頂き、お伺いする事にしました。話しに聞いていましたが、300人位の人たちのパーティーで皆さん家族ぐるみで楽しんで見えました。色んなロータリーの楽しみ方がある事を知る良い機会でした。人生は出会いと言いますが、ロータリーも出会いだと思います。今より一歩、前に踏み出せば、出会いは広がり知り合いも多くなります。私は昨年度会長までさせて頂き、ロータリーを通して人生がより楽しくなることを実感しております。今後も皆さんと力を合わせて、愛知長久手RCをいかに感動できるクラブに、いかに楽しいクラブに出来るようにお願い致します。長い間、私自身のつたない話をお聞き頂き有り難うございます。



3月17日(火)	3月22日(日)	3月31日(火)	4月7日(火)
PETS報告 (トヨタ博物館)	3月24日(火)振替 IM・全員登録 14:00～開会 (ウエスティンナゴヤキャッスル)	卓話 : 会員卓話 (トヨタ博物館)	名古屋名東RC合同 花見例会 (杵ヶ池体育館)